

キリストが すべて です。

春 (3 月、4 月、5 月) 2021 年

主は 聖なる山に 基を置かれる。主は ヤコブの
すべての 住まいに まさって、シオンの もろもろの
門を 愛される。神の 都よ。あなたに ついては、
すばらしい ことが 語られている。(詩篇 87:1-3)

大いなる主を 心から 褒め称えよう!

前回の冬のニュースの続き。。。去年の 11 月 15
日の日曜日の午後に、私が 前橋駅前で 賛美して
いた時に、若いエジプト人の女の方は 自転車に乗
って、私の前を 通りましたが、すぐに 止まって、「あ
なたは 何をしていますか」と尋ねました。私はキリ
ストの事を話してから、自分のしらせ/案内を渡して
から、彼女は また自転車を乞いで 行きました。彼女
のために 祈って下さい。

3 月3日の水曜日、午後7:30から、私は 富田浜
聖書教会で 聖書を教えました。

次の夜の7時から、大垣聖書教会で教えました。

電車で 大垣市へ行く途中で、岐阜駅で 降りて、
駅前の広場で、声を上げて、人類の造り主を 賛美し
ていた間に、47才の中国人の女の方が 通りました
時に、わが声を聞くと、よって来て、私に話しました。
自分がク リスチャン だと 言いました。

「日曜日に、安城教会に 来て下さい。」と 私が

招きました。

その次の日曜日に、3月7日午前 10:30 時に、私は 大垣聖書教会で、説教しました。それが終わると、私は 急いで電車に乗って、安城の教会へ 行って、午後1:30 の 英語の伝道集会の 説教を しました。その中国人のお方が 来ました。教会の中国人の男のお方が 彼女の隣りに 座って、わが話を 中国語に 通訳しました。彼女の健康の問題が いろいろがあるから、彼女と ご家族のために 祈って下さい。

電車で 富田浜聖書教会まで 帰えると、2 人の中国人の 夫人クリスチャン宣教師が お客さんとして、そこを 訪問していました。一人は シンガポールから、もう一人が マレーシアから、宣教師として 日本に 来ました。「是非とも、頑固な 日本人の 皆さんを 救って下さい。」と言って、私は その 2 人の宣教師を 励めました。

午後 7 時の 伝道集会は わが説教 でした。その終わりに、私はその愛する兄弟姉妹に「さようなら」のあいさつを して、次の朝の5:24 時の電車に 乗って 10 時の ちょっと前に、わが松井田町の 家に着きました。南九州の 冬の 滞在は 非常に 幸せでした。

次の日から、私は 路傍伝道と 書物の配布を

よくしました。伊勢崎市、高崎市と、みなかみ町の教会で 説教しました。

もう、コロナがあるから、今年の 1 月に、私はアメリカへ 行かなかった。だから、3 月の 終わりに、群馬県の 桜が きれいに 咲く時に、私は たくさんの時間に、咲いている 美しい花と木を 眺めながら、ポスティングをしました。最高 幸せな 人生です。

4 月 29 日、木曜日に、予定通りに、私は 軽井沢の「伝道所」を 開きました。

5 月 18 日に、悩んでいる やもめのお方が 入って来ました。ご主人様が 1 年前に なくなりました。その時から、ずっと 激しい 悩み でした から、今彼女は 旅行で、日本の楽しい所、数箇所を 訪問しています。

私に 話ながら、泣き出した。私は キリストのことを 話して、それから、私が 書いた祈りの本を 渡しました。

「どこに 住んでいますか」と 私が 聞くと、安城市の教会からは 遠くない。通うことが 出来ます。

私は宣教師牧師 Jeff Brigham を 電話して、彼女が 彼と一緒に 話しました。「安城の教会においで下さい」と Jeff さんが やさしく 招きましたが、時間が 立ってから、彼女は 行っ いません。彼女の ために 祈って 下さい。

春の間に、悩んでいる お方がたが 数人、私の 軽井沢の 居所に 入りました。私が 救い主イエス様にある、救い、助け、慰め、心の癒し、永遠の幸せについて 話しました。キリストの 教えの書物を 渡しました。そうすると、天の神様が 私にすばらしい奉仕を 与えて下さった。心から 感謝します。

クリスチャンの 兄弟姉妹、この伝道の為に、祈って 下さい。支援を 送って下さる 兄弟姉妹、心から ありがとうございます。イエス様の もっとも豊かな 祝福が あなたがたの上に ありますように、私は せつに 祈っています。

キリスト の しもべ、 サム・ヤービー